

初めて

～ 暴力・虐待のない社会を目指して ～ 横浜マリンタワー・横浜市開港記念会館が パープル&オレンジにライトアップ!

毎年11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」週間、11月は児童虐待防止推進月間です。

このたび、女性に対する暴力と児童虐待の防止に向けて、それぞれの運動のシンボルカラーであるパープルとオレンジで、初めて横浜マリンタワー・横浜市開港記念会館をライトアップします。

このライトアップは、「スマートイルミネーション横浜2013」の連携企画として実施します。

また、あわせて、パープルリボン・オレンジリボンの配布等の啓発キャンペーンも行います。

【ライトアップの予定】

施設	横浜マリンタワー	横浜市開港記念会館
点灯日時	11月12日(火) 17時10分頃～23時	11月12日(火)～25日(月) 毎日17時10分頃～22時
点灯色	パープル	パープル×オレンジ(交互に点灯)
イメージ		

【女性に対する暴力をなくす運動、パープルリボンについて】

女性に対する暴力とは、DV、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等を指します。本来、暴力は、性別や加害者・被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。しかし、暴力の現状や男女のおかれている日本の社会構造を踏まえると、特に、女性に対する暴力について早急な対応が必要です。このため、国が運動週間を定め、社会の意識啓発など、取組を一層強化することとしており、パープルリボンはこの運動のシンボルマークです。

【児童虐待をなくす運動、オレンジリボンについて】

「子どもへの虐待をなくしたい。」その気持ちをオレンジリボンに込めた活動は2005年に始まり、全国に広がりました。オレンジの色は里親家庭で育った子どもたちが「明るい未来を示す色」として選んだといわれています。オレンジリボンが、たくさんの皆様の心に届き、オレンジリボンが子どもたちや子育て中の親子の心を明るく包み込むよう、このキャンペーンに御理解と御協力をお願いします。

【スマートイルミネーションについて】

「スマートイルミネーション横浜」は、横浜都心臨海部を舞台に、省エネルギー技術を活用し、新たな夜景の開発を試みるアートイベント。平成23年から開催され、3回目となる今年は、平成25年10月23日(水)から27日(日)まで、象の鼻パーク、山下公園、みなとみらい21地区を中心に実施されました。

<協力>カラーキネティクス・ジャパン株式会社



お問合せ先

(女性に対する暴力をなくす運動について) 市民局男女共同参画推進課長 二見 尚子 Tel 045-671-3691

(児童虐待防止について) こども青少年局こども家庭課児童虐待・DV対策担当課長 田中 弘子 Tel 045-671-4208